

CLASSE :	<h1 style="text-align: center;">フランスのファンタジーを読む</h1> <h2 style="text-align: center;">～『みどりのゆび』～</h2> <h3 style="text-align: center;">LitS-60/7</h3>
Jour :	土曜日
Horaires :	10:00-11:50
Niveau :	B1
M./Mme :	Mme Chikako ONO
Objectifs :	<p>フランス語の文学作品を、文法事項や語彙、表現を丁寧に確認しながら、原文で読み、訳します。音読を通じて、フランス語の響きも楽しみます。文学テキストを通じてフランス語力を高め、ご自身で作品を読むきっかけになることを目指します。</p>
Descriptif :	<p>フランスそして日本でも、長く読み継がれている児童文学の名作『みどりのゆび』(1957)は、第二次世界大戦後の平和主義を反映した物語です。この不思議なタイトルの作品は、作者モーリス・ドリュオン(1918-2009)が唯一、子ども向けに書いた物語ですが、大人が読んでも心に響くメッセージがたくさん散りばめられています。文法事項や修辞技法がどのように使われているのか、原文テキストを丁寧に読んでいくことで一緒に確認していきたいと思います。あらかじめ配布するテキスト(数章分)に目を通しておいてください。授業の中で、少しずつ分担して音読し、訳していきます。わからないところは教室で一緒に理解していきましょう。</p> <p>時間的に作品を通読することはできませんが、ご自身で文学作品を読む楽しみを(再)発見していただければ嬉しいです。</p>
Matériel :	講師がプリントを配布します。